

ニュースリリース

M2M/IoT を実現する商用 MQTT ブローカー「Akane」をリリース

ネットワークサーバー開発の株式会社時雨堂(本社:東京都台東区、代表取締役社長:柳原 隆幸/以下、時雨堂)は、MQTT(Message Queuing Telemetry Transport) を利用したメッセージ配信に必要なサーバー (MQTT ブローカー)「Akane」を、12月9日にリリースします。「Akane」は、MQTT Ver.3.1.1 準拠、クラスター構成、1ノードあたり10万の同時接続など、M2M/IoT システムをビジネスレベルで開発・運用する事業者が必要とする機能と性能を備えています。時雨堂では2014年10月から、MQTTをインターネット上で気軽に利用できるサービス「sango」*1の有料プランを提供しており、そのバックエンドで稼働するMQTTブローカーを、今回「Akane」としてパッケージ化し、サポートと併せて提供します。

1. MQTT とは

MQTT は、M2M や IoT での利用が想定されるセンサーやデバイスなど、低帯域で信頼性の低いネットワーク上での通信向けに設計された、シンプルで軽量なメッセージングプロトコルです。1対1のみでなく、1対多でメッセージを配信することが可能です。MQTT はプロトコルヘッダーが最小2バイトと小さく、その軽量さから、特にバッテリーの消費を抑えたいモバイル向けの通信に適していることが特長の一つです。

MQTT を利用してメッセージのやり取りを行うには、メッセージの「送信側」と「受信側」との間に、メッセージを仲介する「MQTT ブローカー」*2を用意する必要があります。MQTT ブローカーは、送信側から送られるメッセージを一旦預かり、管理し、適切に受信側に配信する役割を担います。

2. 「Akane」の特長

「Akane」は時雨堂が一から開発した商用の MQTT ブローカーです。MQTT Ver.3.1.1 に準拠、1ノードあたり10万の同時接続*3など、M2M/IoT システムをビジネスレベルで開発・運用する事業者が必要とする機能と性能を備えています。また、クラスター構成*4による同期が可能で、万が一サーバーがダウンした場合にも、容易に復旧することが可能です。さらに、商用サービス「sango」の運用実績を活かし、製品導入前のコンサルティング、製品のカスタマイズ、導入後の保守等、一括したサポートを時雨堂が提供し、M2M/IoT システムを開発・運用する事業者を全面的に支援します。

3. 価格

本番環境用の年間ライセンス料金として、¥600,000～(税抜)。詳細はこちらをご覧ください。

<http://akane.shiguredo.jp>

*1 「sango」の URL: <https://sango.shiguredo.jp/>

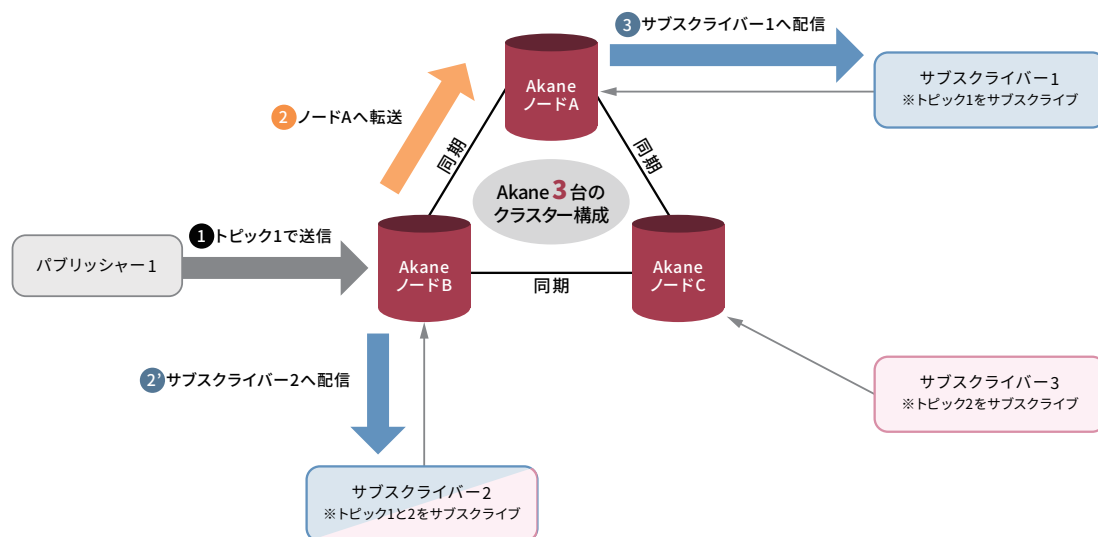
*2 コンピュータと通信に関する標準化団体の一つである OASIS では、「MQTT サーバー」という用語を使用している。時雨堂では、「Akane」について説明する際、メッセージの「送信側」と「受信側」を仲介するという役割をより明確に示すため、「MQTT ブローカー」という用語を使用している。

*3 同時接続10万以上を必要とする場合は、カスタマイズ製品として個別に相談を受け付ける。

*4「Akane」では、クラスター構成を取る場合、他のノードに接続しているクライアントにも適切に効率よくメッセージを配信する仕組みを実現している（詳細は図を参照）。

【例】クラスタ構成（3台）

3台でクラスタ構成を組む Akane のノード A に接続するサブスクリバ 1 は、トピック 1 を、ノード B に接続するサブスクリバ 2 は、トピック 1 と 2 の両方を、ノード C に接続するサブスクリバ 3 は、トピック 2 をサブスクライブしている。



- ① パブリッシャー 1 が、Akane ノード B にトピック 1 でメッセージを送信する
- ② Akane ノード B は、メッセージを Akane ノード A へ転送する
(Akane ノード C には、トピック 1 をサブスクライブするサブスクリバが接続していないため、ノード C には転送しない)
- ②' Akane ノード B は、サブスクリバ 2 へメッセージを配信する
- ③ Akane ノード A は、サブスクリバ 1 へメッセージを配信する

株式会社時雨堂について

設立： 2013 年 3 月

所在地： 〒110-0016 東京都台東区台東 2-10-2 竹田ビル 4 階

代表取締役社長： 柳原 隆幸

主な事業内容： ネットワークサーバー・クライアントの設計、開発、およびコンサルティング
2014 年 1 月から、本格的に MQTT の研究と開発に取り組んでいる。

TEL： 03-6240-1490

FAX： 03-6240-1499

E-mail： contact@shiguredo.jp

URL： <https://shiguredo.jp/>

URL： <http://akane.shiguredo.jp/>

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社時雨堂 広報担当

TEL： 03-6240-1490/FAX: 03-6240-1499

E-mail： akane@shiguredo.jp